

第2回名寄市保健医療福祉推進協議会 障がい者部会（顛末）

日 時： 令和2年9月25日（金）
15時00分～17時00分
場 所： 名寄市役所4階 大会議室

【出席者】：委員7名

事務局 社会福祉課長、基幹相談支援センター長、障がい福祉係長、
障がい福祉係主事

- 1 開会
- 2 部会長挨拶
- 3 協議事項

・協議第1号 アンケート調査の集計結果について、考察については、事務局から説明。

委員

7ページ問11(1) 「あなたは、今後、収入を得る仕事をしたいと思いますか。」の設問に、回答が「1. 仕事したい」「2. 仕事はしたくない、できない」「3. その他（ ）」の○を1つしか回答できないものだった。「3. その他の記入」に「したくてもできない」があったので、もし次回アンケートを実施し同じ設問をするのであれば、「仕事をしたくてもできない」を新たに設けたら良いと思う。

委員

感想なのだが私も問11(1)の回答の「2. 仕事はしたくない、できない」の中には、仕事はしたくても諦めてできない人もこの2の回答に含まれていると思うので、「仕事をしたくてもできない」を新たに設けたら良いと思う。

また、P25 問25「あなたが病気や障がい、生活について相談する窓口はどこですか。」の回答で、1. 市役所の窓口が33人の31%あり、2. 基幹相談支援センター「ぼっけ」が1人の1%だったのは、私のイメージとして「市役所の窓口イコールぼっけ」というのもあったので、ぼっけの認知度についても聞いてみたらよいのではと思った。

問27 あなたは、障がいがあることで、差別をされたことがありますか。

という設問に、例えば○○○○みたいな、何かきっかけみたいな具体的な例を入れたほうが、もっと記入しやすかったのではと思う。

委員

10ページの間16、問17の福祉サービスの利用の質問について、二者選択だったので未回答者が多かったのでは。サービスについての説明を加えたら回答者がイメージをもって答えやすかったのではないだろうか。

委員

2ページ問4のあなたの年齢をお答え下さい。という回答結果から、高齢化になっている傾向がわかりますが、相談する時は、地域包括支援センターが良いのか障がい福祉係が良いのかという感じになります。

その中で、今回このコロナ禍でアンケートを実施したことは、今後の参考になると思うので、私個人としてはよかったと思う。

- ・協議第2号 聞き取り調査の集計結果について (資料2)

委員

感想なのだが、私が携わる思春期関係の事業の中で、幼稚園・小学校と問題なく過ごしてきたのだが、中学校になって頑張りきれなくて不登校になってしまう子がいて相談にのるのだが、名寄市においては、児童デイサービスがあるのは強みだと思う。

家庭、学校以外の居場所づくりという意味では、バウムさんのフリースクールが設けられるのは、すごい大きなことと思う。

また、障がい認定がされていない子もいるので、障がいの有無にかかわらず、受け入れる場も必要だと思う。

- ・協議第3号 計画推進の基本方針について (資料3)

意見は特にありませんでした。

- ・協議第4号 福祉サービス等の見込み量について (資料4)

委員

令和2年度は、4月から7月分の実績数を基にしているようだが、コロナの影響は出ていますか。

進捗率に、つい目がいってしまい、100%を超えているものもあれば、大きく下回っているものもある。以前より計画の目標値を大きく上げたために、実績が増えても進捗率は進んでいないようなところがある。必ず目標値は右肩上がりではないといけないですか。

それとも時代が変わってきたので、利用が少なくなったものについては、それに見合った目標値を設定してもよいのでしょうか。

事務局

地域活動支援センターについては、緊急事態発令後、活動を休止していたので、利用者数が少なかったということはありませんでした。

目標値は必ずしも右肩上がりということではなく、現状の実績を考慮して目標値を策定していく。

委員

6 ページ 相談支援（特定相談支援）もコロナの影響が出ていると思います。そして、計画の目標値が実績に対して少ないイメージがある。コミュニケーション支援事業も平成 30 年から 5 名になっているので、まだまだ力を入れてもらいたいと思う。

資料 2 で、先ほど、引きこもりの関係の話がありましたが、小学校・中学校・高校と切れ目のない支援をしていくことがとても大切だと思っています。

事務局

協議事項 1 アンケートについての改善点等については、次期の計画策定時にアンケート実施する前に委員の皆さんのご意見をしっかりと確認したうえで実施したいと思います。

本来であれば、第 1 回目の部会で皆さんのご意見を聞いたうえでやるべきではあったが、書面会議にしてしまい、至らぬところもあったと思いますので、次回計画策定時には改善したいと思います。

協議事項 4 のサービス見込み量については、計画策定に関してはコロナの影響の有無に関わらず、協議事項 2 の中にあった各事業所のサービス提供量を加味しながら、名寄市全体的にできるサービス事業量を見込んだ計画にしていきたいと考えています。

また、素案の段階で見込量について精査させていただきながら、皆さんと意見交換をさせていただきたいと思います。

その他

10 月以降に第 8 期高齢保健医療福祉計画、介護保険計画と合同の福祉懇談会を行う予定です。次回の第 3 回障がい者部会については、11 月中旬に開催する予定です。

5 閉会